



Share Studies

Share Studies

Share Studyに寄稿記事を執筆することができるメンバーとスタッフをはじめとした人々が集う、「**人と知のネットワークプロジェクト**」の名称。インタビュー取材やイベント参加など、Share Studyと関わった人々がサイト内にて可視化するためのプロジェクト管理ツールとしてTrelloを用いています。

Share Studiesへの道

Step. 1 基礎情報入力（Googleフォーム）

Step. 2 ポートフォリオ作成（Share Study管理画面）

Step. 3 テーマ記事作成（参考：裏Share Study）

- ① 自身の大学に関する生活や経験、専攻などの紹介（Open S.S.）
- ② 経験や成果物（留学・卒論・論文）の内容紹介（Open S.S.）

Step. 4 Facebookグループ「Share Studies」へ招待！

参加するにあたっての注意点

- あくまで「人と知のネットワーク」であり、内に閉じこもるという意味での「コミュニティ」になりきらない姿勢を持つこと。
- 「内輪」にならないためにも、「個」として自立し外にも内にも「批判」的姿勢を持つこと。
- Share Studyというメディアはあくまでも「自己」の気づきと、「他者」へのきっかけをもたらすものであって、「社会を変える」というよりも、特に学び合いの「文化を耕す」ものとしてあること。



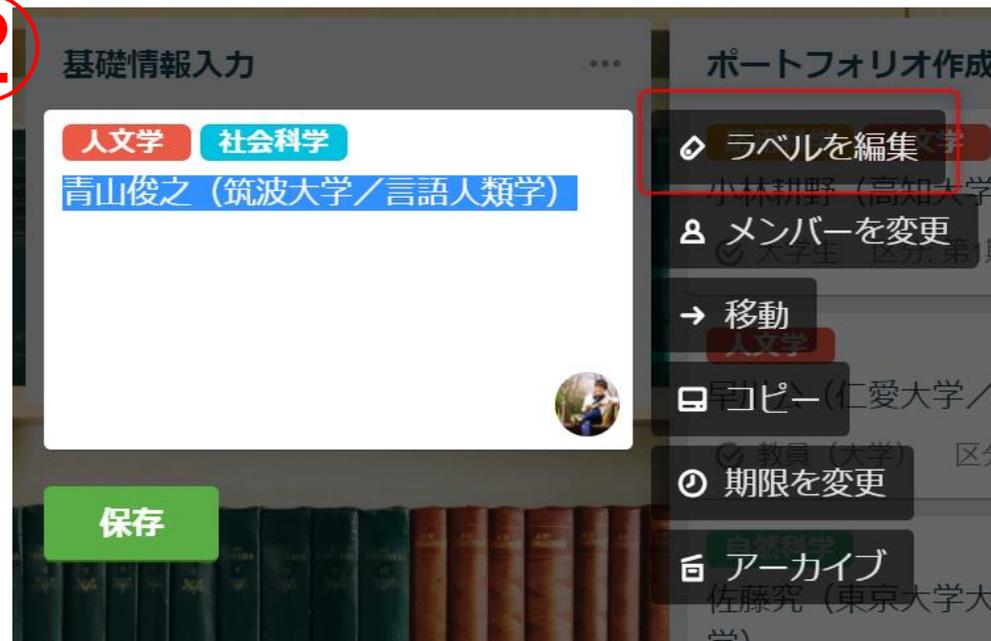
- タスク・プロジェクト管理ツールで、個人のタスク管理からチームによるプロジェクトの進捗やスケジュールを可視化できるものです。

- **Trelloの基本的な使い方**
[無料&日本語化！「Trello」でタスク管理がラクになる！使い方・始め方を解説します](#) | SELECK

1



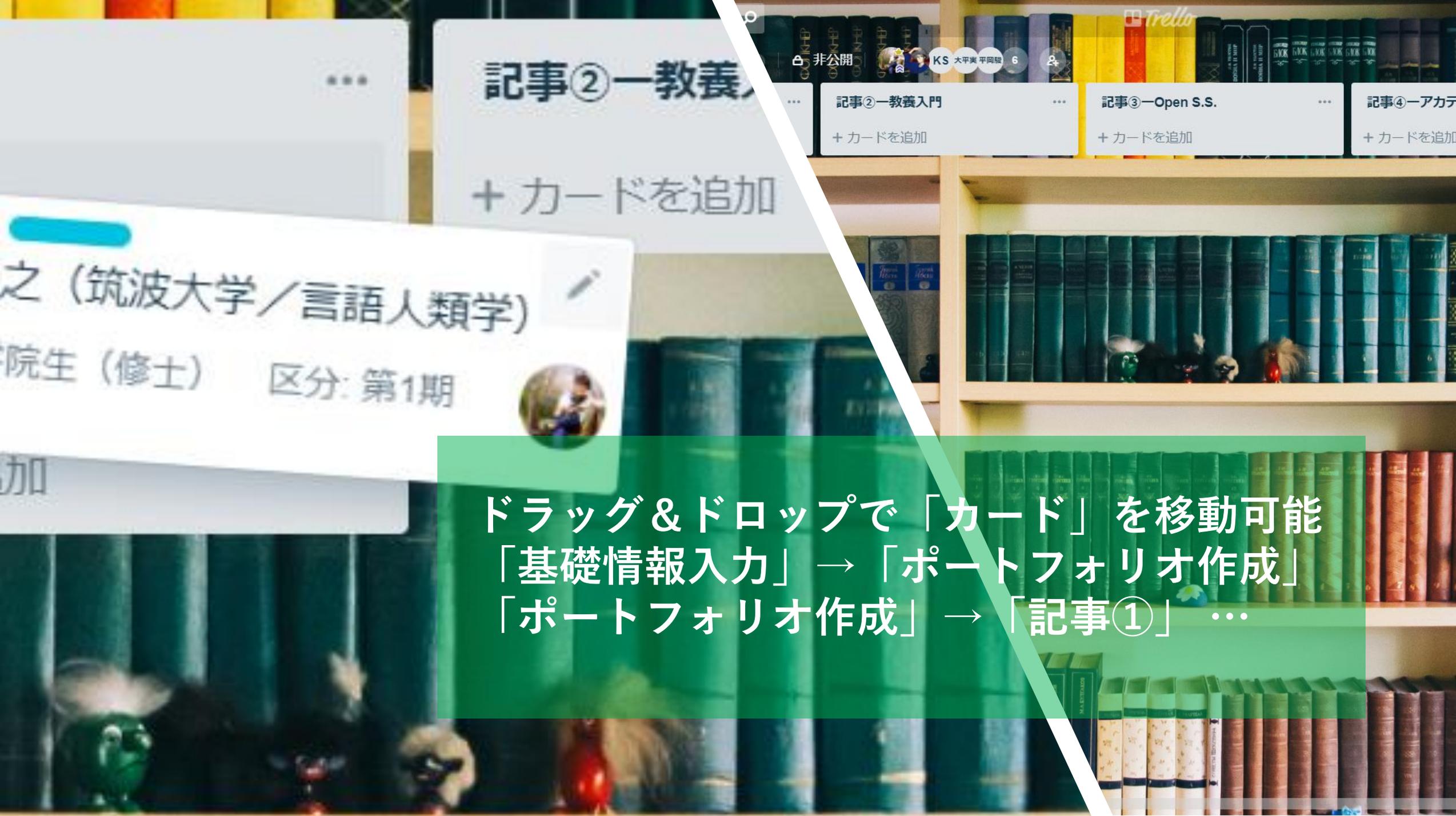
2



3



① 「基礎情報入力」に自身のカードを作成
 ② カード右上の編集アイコンをクリックし、「ラベルを編集」から、自身の最も適する専攻・専門分野を選択して表示
 ③ カード「そのもの」をクリックし、「カスタムフィールド」から自身の立ち位置、「区分」から「第〇期」と入力
 ※ 2018年度から「第1期」



記事②一教養入

非公開

KS

大平美 平岡聡

6

記事②一教養入門

+ カードを追加

記事③一Open S.S.

+ カードを追加

記事④一アカデ

+ カードを追加

+ カードを追加

之 (筑波大学 / 言語人類学)

院生 (修士)

区分: 第1期



ドラッグ&ドロップで「カード」を移動可能
「基礎情報入力」→「ポートフォリオ作成」
「ポートフォリオ作成」→「記事①」…

Facebookグループ

- 4つの記事執筆が完了後、Facebookグループ『Share Studies』へ登録
- 『Share Studies』では、Share Studyを運営する中で得た情報などを中心に共有し、「人と知のネットワーク」の活性化と「学び合い文化」の熟成に向けての足がかりとして運営致します。

